



学校だより

令和3年度 第3号
令和3年6月1日発行
千葉市立高洲第三小学校

夢の間口は広いほうがいい？

校長

本校1階廊下に「みんなのゆめ」という掲示があります。そこには、サッカー選手や警察官、パティシエや学校の先生になりたい。というこれまで見聞きしたことがある言葉から、ユーチューバーやプロゲーマーなど今風なものまでさまざまな子供たちの「ゆめ」「なりたいもの」が並んでいます。

その中であって、私の目を引いたのは「楽しい人生にする」「優しい人になりたい」という言葉です。楽しい人生にするのなら、どのような仕事に就くかは問われません。優しい人になるには大人になる前に、なんなら今日この時から叶えられます。

仕事をしている大人に憧れる。これは素晴らしいことです。私たちも子供たちが「先生になりたい」と書いてくれると、とても嬉しくなります。けれども「楽しい人生に」「優しい人に」と願えば「夢は何倍も叶えやすくなるのだな」「夢の間口は広いほうがいいな」と感じた次第です。

「パティシエ」になりたい人も「星のはかせ」になりたい人もきっと「楽しい人生」を望んでいるでしょう。「好きなことを思い切りやりたい」と願っているでしょう。「お金持ちになりたい」人もその先に「どう生きたいか」があるのだと思います。

私たち大人は、夢の間口を広げられるように、子供たちの良きお手本でいたいものです。

「ゆうしゃになりたい」とある2年生が書いていました。毎日学校に通って、遊び、学び、働いて7歳なりの人生を旅している彼は、すでに勇者だと思いました。

高洲第三小学校 運動会

天候にも恵まれ、子どもたちは、練習の成果を発揮し、精一杯演技することができました。保護者の皆様にもお手伝い等、各方面で、ご協力いただき、ありがとうございました。

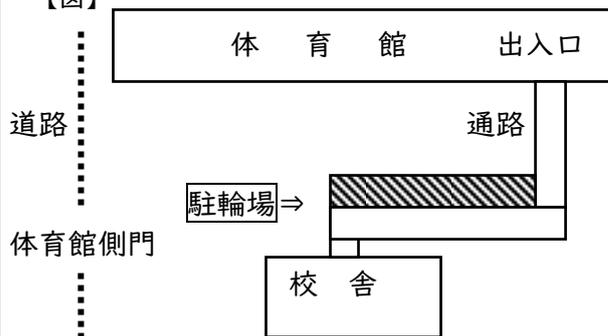


○来校時の駐輪場について

来校時の駐輪場は、体育館通路の壁よりです。ご協力よろしくお願いいたします。

なお、職員玄関側の校門に入って左側は本校と他校を兼務している職員の駐車場となっており、その奥が職員及び給食業者関係者の駐輪場となっておりますのでご注意ください。

【図】



○個人情報等の扱いについて

◆ 今年度も、学校だよりや保護者会の広報誌等を通じて児童の活動の様子をお知らせしていきたいと考えています。

お子様の氏名や写真の掲載及についてご承諾いただけるようお願いいたします。

(なお、ホームページに写真を掲載する場合は、個人が特定できないように配慮し、児童氏名は掲載いたしません。)

ご承諾いただけない場合は、学校までご連絡くださいますようお願いいたします。